



★新着ニュース

きくがわ児童クラブで畜産ふれあい体験学習を行いました

下関農林事務所畜産部

平成30年7月31日（火）、きくがわ児童クラブにおいて、畜産ふれあい体験学習（わくわくいいききモーモースクール）が開催されました。

1～5年生38名の児童及び関係団体を合わせ、50名が参加し、児童達は、子牛とのふれあいや酪農家のお話、搾乳キットによる模擬搾乳体験、さらにバター作りによる牛乳加工体験を通じ、畜産業や乳製品について学びました。

当日児童達とふれあった子牛は、生後4か月ながら体重は143kgあったため、児童達は初め怖くてなかなか近づけませんでしたが、しかし、触っても動じない大人しい性格の子牛だと分かれると、児童達は子牛の背中だけでなく角や耳まで触ったり、人間よりも高い体温を感じたり、身体をブラッシングするなど、子牛とのふれあいを楽しんでいました。

また、自身の心音と子牛の心音を聴き比べ、音の大きさや鼓動の速さは違っても、同じように生きている、という実感を得られたと思います。

今回の体験学習では、様々な体験を通じて、畜産業の魅力や「いのち」の大切さについて、理解を深めてもらうことができました。

下関農林事務所畜産部は、安心・安全な畜産物の消費拡大のために、今後も畜産農家や関係機関と連携し、畜産について総合的に体験学習できる場を提供していきます。



心音を聴いてみよう！



搾乳キットによる模擬搾乳体験

《お問い合わせ先》

下関農林事務所畜産部

TEL：083-766-1018 FAX：083-766-0239 メール：a171073@pref.yamaguchi.lg.jp